

平成29年度 第2回 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築担当者等会議
「事前課題」シート

島根県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：入院後3ヶ月経過時点の退院率64%を目指す

【達成状況】

- 退院率68.7%（平成28年6月：概数）
➡ 目標値を4.7ポイント上回った。現在の取組みを継続実施。

目標：入院後1年経過時点の退院率91%を目指す

【達成状況】

- 退院率90.4%（平成28年6月：概数）
➡ 目標値を0.6ポイント下回ったものの、目標値に近い数値。現在の取組みを継続実施。

目標：在院期間1年以上の長期在院患者数を平成24年度の18%に減少させる

【達成状況】

- 長期在院患者数 1,187人（平成28年6月：概数）
➡ 87名の減少が見込めなかった。
今後、長期入院患者の特徴の把握に努め、各圏域、各関係団体において取組の強化を図る。

※ 取組計画について

年度末に予定していた法改正を見込んだ研修会が未実施。
変更して退院後支援の強化に向けたワーキングを開催予定。
その他のスケジュールについては実施済み。

平成30年度取組方針

1. 長期入院患者の退院促進に向けた取組の強化
県：高齢の統合失調症患者を対象とした退院支援の強化にむけて、関係機関との協働体制を構築
圏域：長期入院患者の具体的な把握、市町村と具体的な支援方法を検討
2. 地域定着支援の強化
退院後、より安心して地域で生活できる期間が長くなるよう各圏域で課題を抽出
3. 協議の場の醸成
市町村単位のデータを活用し、多職種でより具体的な支援方法及び施策を検討